

### 3. 各エリアにおけるまとめ

#### 駅・県庁周辺エリア

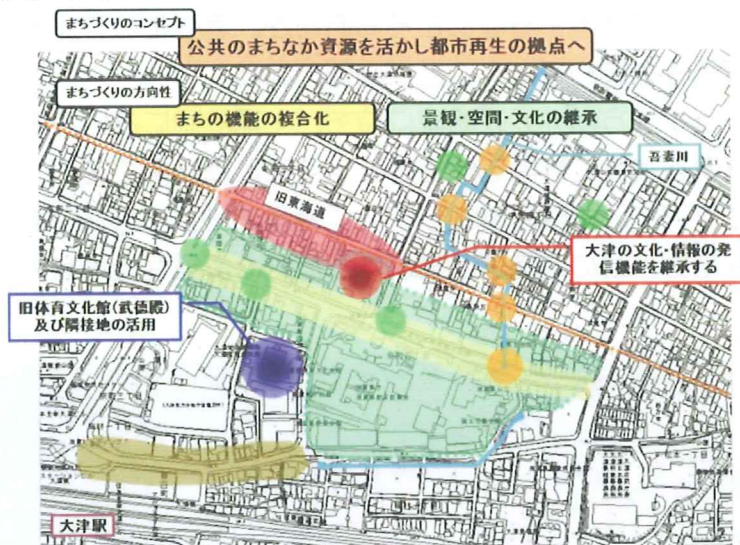
##### ○エリアの特性

- ・ 県都の玄関口、
- ・ 県庁等の官公庁施設が集積
- ・ 主要駅である JR 大津駅からびわ湖が近い

##### ○まちづくりに関連する動き

###### 滋賀県庁周辺地域におけるまちづくり活用への動き

- ・ 平成22年度、滋賀県において「県庁周辺地域の将来構想」が策定された。
- ・ 平成23年度、大津市において「まちなか資源活用方策検討委員会」を設置し、県庁周辺地域のまちづくりについての方向性がまとめられた。
- ・ 平成24年4月に開催された県市連携会議において、本地域におけるまちづくりの方向性の確認とともに県有施設（『旧滋賀会館』、『旧体育文化館（武徳殿）』）の民間活用の方針が決定した。



##### ○方向性・求められる機能

- ・ 県都の玄関口としての「コンシェルジュ機能、情報発信機能」の整備
- ・ 県庁等の官公庁施設の集積地として風格あるまち、格調高い景観の保全
- ・ びわ湖に近い主要駅としての大津百町エリア、湖岸エリアへの誘導
- ・ 官庁街としての「文化・情報発信・交流」の充実
- ・ 公共施設のオープンエリアの活用

##### ○主な施策・事業（予定）

- ・ 公共公益施設広場の利用促進
- ・ 情報案内（ハード）、情報発信（ソフト）の充実
- ・ （仮称）県庁周辺施設活用事業
- ・ 大津駅西地区土地区画整理事業、市街地再開発事業（1期計画継続）